

ATTENTION

NISAをきちんとやっている、こうなる。そしてこれからは・・・

当社お客様のNISA運用実績

2014年5月	-1,000,000	2015年4月	-1,000,000	2016年1月	-1,200,000
2023年9月	2,626,539	2023年9月	2,122,581	2023年9月	3,023,178
投資利回り	10.86%	投資利回り	9.32%	投資利回り	12.79%
2017年5月	-1,200,000	2018年7月	-1,200,000	総投資利回り	11.35%
2023年9月	2,448,753	2023年9月	2,207,985		
投資利回り	11.89%	投資利回り	12.48%		

この表は、当社お客様の現行NISAの運用実績です。もちろんお客様のご承諾をいただいて載せています。2014年の現行NISA開始当初から、きちんとNISA枠をフルに使っています。総投資額は560万円、今年9月末現在の評価額は1240万円となっています。そして2014年の分は今年で10年の非課税期間が終り、その後も4年にわたり、2015年以降の分がそれぞれ10年の非課税期間を終えます。現在の総平均投資利回りは11.35%と大変好調な運用実績です。2014年からきちんとNISAを行った当社のお客様は、大体このような実績となっています。仮に、来年から始まる新NISAの成長投資枠240万円に、10年の非課税期間を終えた分をそれぞれ移し替えて10%で運用すると、移し替えの20年後1,600万円、30年後4200万円になります。これが5年分ですから、20年後8000万円、30年後21,000万円になります。初期投資は560万円。差額20年後の7,440万円(8,000-560)、30年後の20,440万円(21,000-560)が非課税というわけです！約2億円の20%課税(4,000万円)が非課税なのです。10%は高いという向きのために、少し控えめの8%で回すと、同じく20年後5,000万円、30年後11,440万円が非課税となります。これまではそうだったが、これからはそんなに良くないだろうと、やらない人が多いのではと思いますが、正しいやり方と時間の価値を信じて、こつこつとやれば、このように大輪の花を咲かせるのです。

COLUMN

決して止まることなく、前進するために

自らを強くし、へこたれずに前進していくためのよい書がありましたので、紹介しましょう。この著者は、元アメリカ海軍、海兵隊特殊部隊の士官で、まさにこの書「日々戦士」を地で行った人です。

●日々戦士は失敗にへこたれず、意欲、回復力、前向きな姿勢を増幅させ、精神の平衡を保つ方法を知っている。近道を取ると失望する結果を招き、足をしっかり地につけた日々の歩み、それ自体が確かな収穫である。-以下、太字部分後、若干私が解説しています。

●日々戦士は失敗を教訓、糧とみる-失敗は忍耐力を強化する。

●最終的な目標を達成するために、肉体的、心理的、感情面のバランスを保つ-全人間力が高いことが、海兵隊員採用のポイント

●意志が強い人は、脳を、鍛えるべき筋肉と見る-肉体同様、脳を瞑想や睡眠で休ませることが大事

●時間の成約、恐れ、疑念、弱い先制攻撃は、目標達成を妨げる-日々戦士は、「困難」を学ぶチャンスと捉える

●目先の利益を取らずに、一歩、一歩、最終目標に向う-究極目標を確かめ、それを達成するために、安易でない正しいやり方を身につける。居心地のよいゾーンを離れることは、脳を鍛える。

●活動途中の失敗はつきもの、そこから学び、前進する。-困難を克服するには、修練が必要

●人は仲間や同好の結びつきを求める-一人では達成できない。困難を乗り越えられる、前向きな仲間と交われ。

●休むことに時間をかけ、振り返れ-十分な睡眠をとることが大事。これまでの進捗を振り返れ。その歩みの中身こそ前に進む原動力だ。

The Everyday Warrior, Mike Sarraille, 2022

MARKET

(10月末)

(9月末比)

日経平均

30,858.85円  -998.77円
(-3.14%)

NYダウ

33,052.87ドル  -454.63ドル
(-1.36%)

米ドル

151.80円  +2.40円
(+1.61%)

私の書棚より

1 オンス(30g)の予防は

1 ポンド(453g)の治療に値する。

—ベンジャミン・フランクリン

株式投資はこうやる！-全米ベストセラーの株式投資指南本から-

700ページ近い原書「What works on Wall Street」を1か月で読めるか、内心無理と思いつつ読み進めるうち、おもしろい、さすがは4版を重ねる全米ベストセラーだけのことはあると思いつつ、1か月弱で読み終えました。そしてポイント箇所をメモして(15ページ)、しっかり覚えようと充実感に浸っています。そのポイントを皆さんに紹介しましょう。この書は、1926年から2009年までの株価データを駆使して、主に米国株式市場をベースに、どの株式指標が、株式投資に有効かを示したものです。これは、きっと皆さんの株式投資にも大いに参考になるでしょう。すぐ使えるようなエッセンスを紹介しましょう。

1. ベストの運用マネージャーの共通点は、一貫性だ。
2. 投資利回りは、よい時も悪い時も平均に回帰する。
3. 低PER株は市場平均よりリターンが高く、低リスク
4. 営業キャッシュフロー/企業価値が高い株式がよい
5. 低い株価/売上高(PSR)の銘柄がよい
6. 必ずしも高い配当利回りの株がよいとはいえない
7. 増配を続ける銘柄、配当を始めた銘柄がよい
8. 50%以上減配した銘柄は売るべき
9. 自社株買いを大規模に行う会社がよい
10. 株主利回り(自社株買いと配当の合計利回り)が高い会社がよい
11. 売掛比率が高い会社は、いずれ業績下方修正の可能性が高い
12. 適度の借り入れは企業価値を高める

13. 借入が極端に多く、株式を発行する会社は避ける
14. 資産償却が遅い会社は避けるべき
15. 株価判断に有用な指標
株価簿価倍率(PBR)、株価収益率(PER)、株価/売上高倍率(PSR)、営業キャッシュフロー/売上高、株価キャッシュフロー倍率、株主利回り
16. 割安株投資は、忍耐力ある投資家に大きく報いる
17. よい展望があるのに市場の期待が低い会社を買う
18. 株主資本利益率(ROE)が低い会社は避ける。一方で高い会社がいいわけではない。
19. 6カ月平均で高い出来高の会社のリターンはその後低く、同期間で低い出来高の会社のリターンは高い
20. 6か月、1年の期間で勝ち組は勝ち続け、負け組は負け続ける
21. 大きく下がった株は買うな
22. 3か月、6か月株価が上がっている会社で、株主利回りが高い会社を買う
23. プラスリターンの日とマイナスリターンの日の割合は、大体6:4
24. 割高株のリターンは低く、割安株のリターンは高い
25. ハイテク企業のリターンは10業種の中で最も低い
26. バリューストック(株)はグロース(株)に勝つ
27. 株式投資で勝つには、冷静であることだ
28. 株式市場は水のようなもの。ばちやばちやる人は負け、水に身を任せている人は気持ちよく過ごせる。

いかがですか。株式投資は奥が深いですね。

まかせて安心、資産運用のホームドクター

- 大切なお金を間違いない方法で運用しているのか、心配になることはありませんか。
- 退職後のセカンドライフを、お金の心配なく、ゆとりを持ってお過ごしですか。
- 仕事が忙しくて、なかなか運用まで手が回らないということはありませんか。
- 銀行や証券会社が勧めるままに、株や投資信託を購入していませんか。

金融商品の中身や手数料がどうなっているか、きちんと把握していますか。

びとうファイナンシャルサービスは、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーです。その強みを生かし、お客様に、客観的で、公正・中立なアドバイスを提供しています。手数料が高く売りやすい商品をお客様に勧めるのではなく、お客様にもっとも適した金融商品をお客様にベストのアドバイスを提供しています。

びとうファイナンシャルサービスは、お客様の目標や夢の実現のため、40年を超える長い経験と深い専門知識、高い倫理観をもとに、お客様の利益のみに目を向けたサービスを提供しています。たとえるなら、多くのお客様の人生という航海で、無事に目的地に到着する大型客船であり、いつもお客様の資産運用という面で健康管理をするホームドクターです。



びとうファイナンシャルサービス
代表 尾藤 峰男
公認投資助言者(RIA)

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス
代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386
携帯：070-5567-3311 電子メール：info@bfsc.jp